

富山県婦人会スローガン——

安心・安全な地域創造に努めよう～地域に根ざした活動を～



南山田婦人会

令和2年2月20日

第33号

発行責任者：南山田婦人会



プロフィール



北川美佐子様

南砺市福野出身。
5歳よりヴァイオリンを故大沢和夫師、阿原直子師、岡山芳子師に師事。都留文科大学文学部初等教育学科音楽専攻卒業。
同大学オーケストラ及びJOBオーケストラでコンサートミストリスを務める。
富山室内合奏団、正派邦楽会准師範。



北川綾乃様
(雅楽乃)様

南砺市福野出身。
幼少より生田流箏曲・地歌三絃を北川雅楽敏に習う。
平成26年東京藝術大学卒業後、同大学院を修了。
地歌のもつ言葉の響や、箏・三絃の多様性に惹かれ古典を追求。また言葉と音楽をテーマに新たな活動もはじめています。
現在正派邦楽会師範、日本三曲協会、同聲会、森の会会員。
「互」[MANJIRO]メンバー。

一般の方もお気軽にお越し下さい。
お待ちしております。

令和元年度 南山田婦人会 JA女性部 **合同総会**

日時 三月一日(日) 午後二時より

場所 南山田交流センター 大ホール

◆記念公演 ※総会後の開演となります。

「ヴァイオリンと箏の調べ」

「ヴァイオリン」 北川 美佐子氏

「箏」 北川 綾乃氏

「活動活性化の鍵は女性の力」

南山田地域づくり協議会副会長
学習・スポーツ部長

水上 和夫



令和元年は10月の台風19号など、多くの災害が発生しました。被災地には全国から大勢のボランティアが駆けつけました。周囲と協力しながら進んで活動するボランティアの姿に、人の優しさや温かさ、たくましさを感じたのは私だけではないと思います。

ボランティアは活動そのものが楽しく、ふれあいがあり、生き甲斐を感じることができると言われています。近所づきあいを越えたより広範な地域社会の中で、環境問題、地域のふれあい、子供たちの健全育成などの活動を行っているボランティアもいます。

はボランティア活動に通じるものがあります。実際、活動を支えている皆さんはボランティア精神にあふれています。

これまでの自治振興会では、女性の参加は婦人会に頼ってきました。メンバーが限られているにもかかわらず、婦人会に活動を丸投げということが多かったように思います。それが自主性を発揮することができず、活動にやり甲斐を感じることが少ないという状況を作っていたように思います。

学習・スポーツ部会では、地区民大運動会、文化祭、フェスティバル、わんぱく塾などの活動を進めています。多くの皆さんがボランティアの心で活動を支えてくださっています。これからは女性の皆さんに活動の協力だけでなく、企画運営に思いや考えを反映していただく必要があります。女性も男性とともに力を発揮する活動を工夫していくことが、地域づくり協議会活性化の鍵だと思っています。これからもどうかよろしくお願いたします。

感謝

南山田婦人会会長 前川 留美



新たな時代に、4月から《小規模多機能自治》が導入され、この言葉が耳にした時は「どんな意味なのか」「何が始まるのか」「これからどの様に活動をしていけばよいのか」心配で不安な気持ちで一杯でした。しかし、これまで支えて下さった諸先輩方、会員の皆様には沢山のアドバイスの力を頂き心から感謝申し上げます。



中田さん

令和は「ゼロ」になごむ！何回も振り出しに戻りました。また、カメの様にゆっくりでもあり勉強不足の為反省をする点はいくつもありません。この機会に自分の実りとして良い体験をさせて頂きました。



フウセンカズ

また、支部長、本部役員の方に手取り足取り助けて頂きました。本当にありがとうございます。ごさいました。

また、支部長、本部役員の方に手取り足取り助けて頂きました。本当にありがとうございます。ごさいました。



桜ヶ池ウォーキング

JA女性部 活動を通じて

JA女性部長 品川 美穂



平成から令和
に変わる節目の
年に、南山田JA
A女性部部长と
なり一年が経つ
うとしています。

と知り合うことができた事や、様々な事を知る機会となった事は、私にとつて大変実りあるものとなりました。そして周りの方々の協力があつてこそJA女性部の活動を進めてこられたと感謝しております。ありがとうございます。

今年度の活動を振り返ると、春にエコープマーク品の普及拡大を目標とした研修会が行われ商品への理解を深めました。そして緑のカーテン活動の一環として、ゴーヤ・ヘチマ・フウセンカズラの種の配布を行いました。また、本部活動として大鋸屋・糞谷・平支部と合同で6月に寄せ植え教室、7月に健康教室を行い交流を深めました。多くの部員の方々やお子さんも参加され大変賑やかで楽しい教室となりました。

最後になりませんが、JA女性部をめぐめる環境も大きな変化の時を迎え、婦人



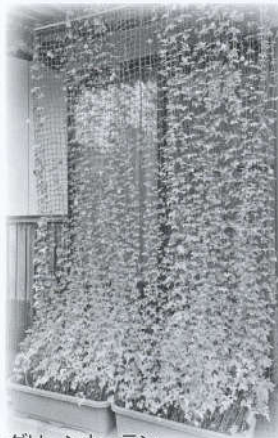
寄せ植え

会と共に解散することとなりました。皆様には長年に亘り活動にご理解とご協力いただきまして誠にありがとうございました。深く感謝申し上げます。



11月の農業祭では来場された方々にエコープマーク品の試食と米袋を使ったエコバッグ作りを体験してもらいました。出上がったエコバッグにシールやマスキングテープ貼り、個性豊かな作品に仕上げてもらい、用意した米袋がなくなる程好評でした。そして春に配布した種が見事なグリーンカーテンとなった写真の展示も行いました。

このような活動を通じて多くの方々



グリーンカーテン

カレッジ college

「キャッシュレス決済で賢くポイント還元！」

石村 真由美



今年度カレッジ担当となり、皆さんに参加していただくためにどんな講座を計画したらよいかまず役員で話し合いました。その中で消費増税に伴い国で実施予定の「キャッシュレス決済によるポイント還元事業」について、主婦である会員の皆さん全てに関係のある事柄であるということから、第一回目の講座で実施することになりました。

い)や、接触型、非接触型、あるいはQRコード利用など身近なものだけでも10種類以上あつて大変複雑でしたが、どうしたらお得に便利に買い物できてポイントも貯めることができるのか、皆さん真剣な表情で聞き入っていました。

細川 千春

本年度のカレッジ開講式に続いて第一回目のカレッジ講座が開催されました。増税まであと半年というタイミングで話題のキャッシュレス決済やポイント還元についての講座で、タイムリーな内容に興味深く参加させて頂きました。

内容は、決済の種類、仕組み、ポイント還元などのメリット等、多岐にわたりました。資料だけでなく実際にスマホ決済のシミュレーションを見せてもらうなど、分かりやすく教えて頂きました。

今迄もカード決済や口座振替な



またカレッジの時だけでなく、そのあと実際キャッシュレス決済導入時までのアフターフォロー等も鑑み、金融機関の方を講師にお迎えし、説明いただきました。

私の時期(前払い、即時払い、後払

キャッシュレス講座



どキャッシュレスは身近でしたが、スマホ決済は利便性だけではなく多様性があり、スマホ同士でリアルタイムでの送金が可能な事など、新しい情報が満載でした。今回の講座に参加したお陰で理解を深め、スムーズに取り入れることが出来ました。

令和元年 24日 6月 24日 月曜日

南山田婦人会 カレッシュ第2回講座

ハーバリウム作り

●日時 平成31年6月24日(月) 19:00~

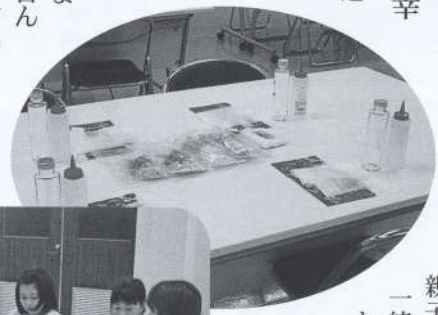
●場所 南山田公民館2階大ホール

●講師 菊林千代美 先生

ハーバリウムとは植物標本の意味です。もともと植物の品種などを科学的に保存された押し花などの技法を用いた標本のことを指しますが、現在ではプリザーブドフラワーやドライフラワーを特別なオイルに漬けてガラス瓶に保存するインテリアを「ハーバリウム」と読んで

菊林千代美先生を講師にお迎えして、ハーバリウム作りが開催されました。ハーバリウムは、ドライフラワーなどを瓶に入れて専用のオイルに浸したもので、お部屋のインテリアの一つとしても人気です。こんな癒しのポトル、お店で見たことはありませんが、自分で作れるなんて！と喜んで参加しました。オイルに漬かっているため花もみずみずしく、光の反射によってキラキラ揺らめく透明感もあり、ドライフラワーの組

今流行のハーバリウム作り 山根美幸



み合わせや、重ね方によってみんなそれぞれ。とても素敵な仕上がりでした。ご近所の婦人会員さんはじめ親子参加の方々とも一緒に楽しく作るこが出来、いい時間が過ぎました。



ハーバリウム作り

合同研修会



上田 照美



西茶屋街

角堂で昼食、珠姫の寺、天徳院、金沢西茶屋街散策。菓子作り体験は意外と難しいと感じました。作った後は美味しくいただきました。ステーキハウスでは、目の前で焼いたお肉を食べて、楽しいランチでした。天徳院では、24歳の若さで亡くなった珠姫の歴史をカラクリの実演で分かりやすく学びました。そして、最後は西茶屋街の散策。

和菓子材料一人前



和菓子工芸



ステーキハウスにて

ので、また行ってみたいと思います。いい思い出になりました。

グループに分かれて、ガイドさんに案内していただき街を散策しました。楽しい一日は、「あっ」という間に過ぎて行きました。普段行かないような所ばかりだったので、

むぎやパレード

田中 香里

9月15日むぎや祭りのパレードに参加しました。パレードは4回目ですが総踊りは初参加です。3回の練習で不安になりましたが踊りを練習しているうちに少しずつ踊りを思い出し自信がついてきました。今回は総踊りも参加するので踊りの振り間違えないように、練習に精を出しました。むぎや当日は天気心配もなく本番になりました。お客様

の前で踊りを披露することは、毎回緊張しますが踊り終わると安心感と充実感で胸がいつもいっぱいになります。今回のパレードは途中で何度も音楽が止まるハプニングがありましたが無事にパレードを最後まで踊り終えた事は本当に良かったです。一年間を振り返り婦人会活動を通じて、たくさんの方々と共に協力し合い励まし合ったことが楽しい思い出になりました。



出になりました。最後に、段取りをしてくださった役員の方皆さん、一緒に練習を頑張った皆さん、短い練習時間でしたが、とても楽しかったです。素晴らしい経験をさせていただきました。

むぎや祭りパレードに

参加して

長尾 郁子

「二年ぶりだから覚えていたるだろう。」この考えは甘く、踊りをほとんど忘れていた私は練習初日、不安になってしまいました。が、練習を重ねるうちに最終日には踊れる様になり、初日に抱いていた不安はなくなっていました。

当日は人前であるということから緊張しましたが、音楽が流れ出すと自然に体が動き最後まで踊りきることができました。

輪になって踊る総踊りでは、緊張も和らいでおり、祭りの楽しさ、踊る楽しさも感じられました。日々、忙しい中、お世話をして下さったスタッフの皆様、私がパレードに参加することに協力してくれた家族に感謝します。



南山田敬老会 & 文化祭

松田 聡美

11月3日(日)に南山田敬老会 & 文化祭が南砺農業会館にて開催されました。敬老会は190名と多数の参加がありました。最初に式典がありその後余興として民謡教室、保育園児、フラダンスの踊りがあり最後に三遊亭良楽さんの落語がありました。笑いもあり楽しい落語でした。

文化祭の方は前日に役員の方がバザーの準備及び飾り付け、作品の搬入や作品の展示など分担して行いました。当日書道や彫刻や手芸など素晴らしい力作の展示物に足を止めて見てもらったりやる方がおられました。婦人会行事の写真、カレッジ、JA女性部で作った作品の前でカメラを向けたり話をしたりする人達も見受けられました。バザーではコロッケ、シュークリーム、お茶を販売しましたが大好評であったという間に完売しました。今回参加してとても有意義な1日を過ごす事が出来ました。ありがとうございました。

防災てぬぐいでバッグ作り



文化祭 婦人会・JA女性部 コーナー

資源回収を終えて

北川 祐美

婦人会のリサイクル活動として、月一度の不燃物資源ごみの時に、アルミ缶や牛乳パック、ペットボトルのキャップの回収を行いました。

また、南山田地区全戸を対象に、年2回、春と秋に古新聞、古雑誌、段ボールの資源回収も行いました。今年度は、春のみボロ(木綿)の回収と今回初めて今まで出せなかった毛布の回収が可能となり、とても喜ばれた方もおられたと思います。

当日は、天候に恵まれ、婦人会役員さんとの連携や業者さんの手早い作業により、スムーズに行うことが出来ました。

皆様のご協力のお陰で、今年度も、たくさんさんの資源回収ができました。ありがとうございました。

西川 朝美

婦人会では、年間を通しての活動として資源回収があります。

毎月行われるアルミ缶、牛乳パックの回収。また年2回、春、秋に行う新聞紙、ダンボール、雑誌、古着など、今年度も前回同様南山田地区の皆様、各地区の会員の方々の協力のおかげでたくさんさんの資源回収が出




来ました。ありがとうございました。今回この活動に本部役員として参加しました。

資源回収を行う事で、リサイクルの意識が高まり地域との交流が深まること。地域の皆様の協力が無いと出来ない活動であること。そして婦人会にとって回収で得た収益は、とても大きな収入源であることを活動を通して知る事ができました。

また今年度は、春秋の回収業者さんが昨年と代わり昨年と同じ手順どおりでスムーズにいくのだろうかとおりに思いましたが、各地区の支部長さん方、資源回収の担当の方の協力のお陰で無事終わることが出来ました。心より感謝申し上げます。

最後に、資源回収にご協力いただいた皆様本当にありがとうございました。

令和元年 資源回収量

新聞紙	28,720kg	
ダンボール	7,000kg	
ボ	□	5kg
	雑誌	11,490kg
	アルミ缶	781kg
	牛乳紙パック	175kg

一年間ご協力ありがとうございました。



婦人会活動を振り返って

沼口 雅子

昨年は「猪年」ということもあったか、今まで以上に猛スピードで駆け抜けた一年だったような気がしました。

人との関わりが苦手な私が支部長という大役を受け、私に務まるのかとても心配でした。そして12月にスタート。緊張した新しい顔ぶれが、カレッジ、合同研修会、むぎやパレード、臨時総会といろいろな行事を重ねるごとに気持ちに通い合い団結力へと変わっていき、今ではこの出逢いを大切にしたいと思っています。

これからは婦人会活動で得られた知恵や知識を地域に密着した活動の中で活かせるよう協力していきたいと思っています。

役員の方々が、会員の皆さま、一年間どうもありがとうございました。



